

主への建物の献納式

クレーブランド テネシー州 アメリカ合衆国

1959年07月08日 朝

1 (リンゼイ兄弟、どうもありがとうございます。)ほんの少し前に来ていたとき、息子のビリーがサム・ジョーンズが伝道者だと私に言ったと思います。そうですか? [ある兄弟が「サム・ジョーンズ・コールウェザー、それはサム・ジョーンズと一緒にだ」と言います。]彼はここに住んでいます。ですから、この場所は一種の神聖な場所、主に捧げられた場所でなければなりません。そして、私たちはこの聖なる場所の上に建物を建てました。そして今朝、私たちはこの建物を保護し、これらすべてのものを実現させた神へのこの建物の献身のためにここにいます。

そして、主の奉仕への教会の献身の中で...に関するいくつかの言葉を話すことは、私にとって常に大きな喜びであり特権です。さて、教会はただの建物です。しかし、ステパノはかつてこう言いました。「ソロモンは彼に家を建てました。しかし、いと高き方は手で作られた家には住んではおられない。しかし、体はあなたが私を用意してくれました。」ね。

2 そして、私たちは教会が人々の神の霊であることを知っています、それが教会を作ります。しかし、私たちに...この教会の体が神を崇拝するために集まる専用の集まる場所もあります。そして、神は私たちの大切な兄弟、そしてこの会衆に、この最も美しい構造を与えてくださいました。したがって、私たちは今朝、その目的のためにここにいます。それを私たちの神、主への崇拝の場所として捧げるためです。

私はこの牧師に、この献身に参加して、献身的な奉仕をする前に、聖書の歴代誌下第5章から読んでいただきたいと思います。、リトルフィールド兄弟。

3 [リトルフィールド兄弟は読む:]

こうしてソロモンは主の宮のためにしたすべての工事を終った。そしてソロモンは父ダビデがささげた物、すなわち金銀およびもろもろの器物を携えて行って神の宮の宝蔵に納めた。

ソロモンは主の契約の箱をダビデの町シオンからかつぎ上ろうとして、イスラエルの長老たちと、すべての部族のかしらたちと、イスラエルの人々の氏族の長たちをエルサレムに召し集めた。

イスラエルの人々は皆七月の祭に王のもとに集まった。

イスラエルの長老たちが皆きたので、レビびとたちは箱を取り上げた。彼らは箱と、会見の幕屋と、幕屋にあるすべて聖なる器をかつぎ上った。すなわち祭司とレビびとがこれらの物をかつぎ上った。

ソロモン王および彼のもとに集まったイスラエルの会衆は皆箱の前で羊と牛をささげたが、その数が多くて、調べることも数えることもできなかった。

こうして祭司たちは主の契約の箱をその場所にかつぎ入れ、宮の本殿である至聖所のうちのケルビムの翼の下に置いた。

ケルビムは翼を箱の所の上に伸べていたので、ケルビムは上から箱とそのさおをおおった。

(皆さん立ち上がってください)

さおは長かったので、さおの端が本殿の前の聖所から見えた。しかし外部には見えなかった。さおは今日までそこにある。

箱の内には二枚の板のほか何もなかった。これはイスラエルの人々がエジプトから出て来たとき、主が彼らと契約を結ばれ、モーセがホレブでそれを納めたものである。

そして祭司たちが聖所から出たとき(ここにいた祭司たちは皆、その組の順にかかわらず身を清めた。

またレビびとの歌うたう者、すなわちアサフ、ヘマン、エドトンおよび彼らの子たちと兄弟たちはみな亜麻布を着、シンバルと、立琴と、琴をとって祭壇の東に立ち、百二十人の祭司は彼らと一緒に立ってラツパを吹いた。

ラツパ吹く者と歌うたう者とは、ひとりのように声を合わせて主をほめ、感謝した)、そして彼らがラツパと、シンバルとその他の楽器をもって声をふりあげ、主をほめて

「主は恵みあり、

そのあわれみはとこしえに絶えることがない」

と言ったとき、雲はその宮すなわち主の宮に満ちた。

祭司たちは雲のゆえに立って勤めをすることができなかつた。主の栄光が神の宮に満ちたからである。

神の最も豊かな祝福が彼の言葉の上にありますように。

4 それからソロモンは言った、「主は彼が最も濃い闇の中に住むと言われました」。

しかし、私は彼に家を建てました。

私たちが生ける神の言葉に厳粛に目を向け、この主への建設の献身という主題について話すとき、私はこの声明を出したいと思います。私たちのほとんど、特に学者の間で、神は遍在する。まあ、私はある意味で、神は遍在していると信じています。神は遍在しており、神が遍在していると神は遍在します。大気のように神が遍在しているなら、神は神話です。

しかし、神は人なのです。それゆえ、彼は彼が住む特定の場所を持っている必要があります。そして、彼は遍在することによって遍在になっているのです。したがって、彼がいたところにいるなら、遍在しているので、彼はすべてをご存知なのです。したがって、彼がすべてを知っているなら、彼はあらゆる場所で何が起きているかを知っています。しかし、神ご自身はある特定の場所にやどっておられます。

5 つまり、彼は無限なのです。さて、無限という言葉は、どの言語によってもどの言葉にも分解することはできません。無限という言葉は「無限」のようなもので、それ以降もそうです。そして、神は無限です。そして、私が無限の意味を1つ引用しようとする、それは世界が形成される1億年前、無限の神は地球上に存在するすべてのノミを知っていて、毎回彼がそうすることを知っていたということです。それらのそれぞれ、彼の目を打つ。それは、無限であることの意味の半分でさえ始まりません。

したがって、神は無限で全能であり、すべてのことを知っており、常にすべての場所で起こっているすべてのことを知っています。しかし、彼自身は人であり、一箇所に住んでいます。したがって、私たちは彼を全能者と呼ぶことができます。

6 今、神はご自分の民の間に宿られています。そして、彼がエジプトから彼らと呼んだとき、彼らは神の民でした。彼は彼らを国家、独特の人々、王室の神権として選びました。そして彼はこの特定の人々を選びました。まあ、彼らがエジプトに住んでいて散らばっている限り、彼らは神の民でした。しかし、彼が彼らと呼んだとき、彼らは神の教会でした。教会という言葉は「分離され、呼び出される」という意味だからです。彼らは神の教会になります。

7 それから神の教会であり、神はこれらの人々が交わりがある場所で会うための特定の場所を定めました。なぜなら、神はご自分の民と、そしてご自分の民との交わりを切望しているからです。

それから神はモーセを火の山に連れて行きました。そこでは稲妻が点滅し、雷が鳴り響いていました。そして、彼は彼が地上にどのような住居を望んでいたかを彼に示しました。モーセは、主の聖域である天国で見たものに倣って、地上の幕屋を模造したからです。

ああ、それはとても美しいと思います。神が教会の建物を建てさせる前に、その建物は神の天国の住まいのパターンでなければならないと考えるために。モーセは天国のパターンに従ってすべてのものを作りました。

8 そして今、これを少し見てみましょう。モーセが見たに違いありません。そして彼は最初にそれを皮、羊の皮で作られた地上の材料で作りました。私たちはそれを幕屋またはテントと呼びます—「住む場所」を意味します。そして、この幕屋、またはテントには、3つの別々の区画がありました。それは確かにそれが栄光にある方法です。

そして、私たちはその人が裁判所、または会衆の場所と呼ばれていたことに気づきました。次は聖地と呼ばれていました。そして次は聖なる聖なるものと呼ばれていました。これらはすべてキリストを指しています。そして、その中にあった家具でさえ……その壁の内側では、すべてがキリストについて語っていました。

それがキリストの中に神の満ち足りたものが宿っている理由です。なぜなら、すべてのものが神につながったからです。そしてキリストは神が肉体を造られ、神は地上で幕屋をされました。したがって、ステイブンは次のように言いました。「ソロモンは彼に神殿を建てました。しかし、いと高き方は手で作られた宮には住んでいません。しかし、体はあなたが作られたものです。」

9 建物内のすべての家具はキリストと類似しました。犠牲が洗われた海苔など。それが殺されて燃やされた真鍮の祭壇。そして、祭壇の中の真鍮でさえ、裁き、神の裁きについて語っています。真鍮は、荒野で作られた真鍮の蛇のように、真鍮で作られた蛇に対する神の裁きについて話すと、裁きに合格しました。

エリヤが見に行き、「空は真鍮のようだった」と言ったとき。罪深い国に対する神の裁き。真鍮は裁きについて話します。蛇自体とポールは裁きの話をしました。蛇に対する神の裁き。そして、キリストの到来について話しました。そこで彼は罪を犯し、神の裁きが彼に注がれるでしょう。彼が人間であり神であることは、彼が私たちすべての罪のために死ぬことができるように、天使よりも低くされて降りなければならないということです。

彼は神だったので、彼の魂は死ぬことができませんでした。しかし、彼の体は犠牲になるために死ぬことができるように肉体にされなければなりません。私たち罪深い人々がこれを信じることによって神に近づくために、処女から生まれた体は犠牲のために死にます。

10 そして、私達はまた神が3部屋の家に住んでいることに気づきます、そしてそれはあなたが住んでいる家です。誰も3部屋以上に住むことはできません。

21の部屋、15の部屋がある家に行ったり来たりするのに時々驚かされます。しかし、あなたは3人でしか生きていません。それ台所、居間、そして寝室です。3つの寝室を持っているかもしれませんが、あなたはサンボーチを持っているかもしれませんが、しかし、実際には3つしかありません。あなたはダイニングルームを持っているかもしれませんが、しかし、それはキッチンから離れたものにすぎません。あなたが台所、食べる場所。あなたが交わりをする居間。そして、あなたが休む寝室。

そして、それは神の教会の秩序について語っています。私たちはみことばを聞き、神の良いものを食べて台所に入ります。それは正当化です。それから、神の御子であるイエス・キリストの血が私たちをすべての罪から清めている間、私たちはお互いに交わりを持つ聖化に入ります。そして、聖霊のバプテスマを受けたとき、私たちは休息と安全の場所を手に入れることができます。信仰による義化。血による聖化。聖霊のバプテスマ。

11 ヨハネによる福音書第5章7節はこう言っています。天国には、父、みことば(御子)、聖霊の3つが記録されています。...これら3つは1つです。

...地球で記録を残す3つ、...水、...血、そして霊があります:そしてこれらの3つは1つに同意します。

あなたは御子なしでは御父を持つことはできません。父と子の両方がいなければ、聖霊を持つことはできません。しかし、あなたは聖化されることなく義化されることができます。そして、あなたは聖霊がなくても聖化することができます。彼らは一つに同意します。しかし、父、息子、聖霊は一つです。

信仰を信じることによって、あなたは一つの法廷で義化されることができます。あなたは罪の生活から清められ、聖化された別の場所にいることができます。

12 さて、それは自然の中にあるように、それは霊の中にあるのです。女性が赤ちゃんを産むとき、最初に来るのは水です。次に来るのは血です。3番目に来るのは命です。そして、イエスが十字架で死んだとき、その要素は彼の体から来て、彼の教会を清め、それを彼自身にもたしました。彼らが彼の側に槍を打ったとき、水と血がありました、「そしてあなたの手に私の霊をほめたたえます」。

それが、一つの霊によって私たち全員が一つの体にバプテスマを受けて休んでいる方法です。ああ、世界は何ができるのでしょうか? 教会がその教義のすべてを行う前に、神が私を捕らえてくれてとてもうれしいです。休憩所を見つけました。ああ、それゆえにキリスト・イエスの中にいる彼らへの非難が今はないその甘いどまる場所は、その永遠の休息を見つけました。

13 パウロはヘブライ人への手紙で安息日を説明し、「安息日に神が休息をとる時があった」と言いました。そして彼は言った:「再び、彼は特定の日を制限しました」とダビデで言いました。私の声が聞こえたら、心を

かたくなにしないでください。」そしてイザヤは第28章で次のように述べています。そしてラインごとに;ここに少し、そしてそこに少し:良いものをしっかりと握ってください。ども唇や他の舌で、私はこの人々に話します。そして、これが残りです。」

ああ、その完璧な休息。会衆から祭壇へ、祭壇からキリストの懐へと来ること。ベッド、夜、秘密の場所。休憩所。義化、マルチンルターはそれを教えました。聖化、ジョン・ウェスリーはそれを教えました。さて、聖霊のバプテスマ、ペンテコステがそれを教えました。聖霊によって、永遠の永遠の休息に入ります。そして、あなたがその部屋にいる限り、あなたは神との聖なる聖所に隠されています!そして、あなたは最初に生まれた教会にいます。あなたは主イエス・キリストの体にバプテスマを受けます。

そして、あなたは裁きから解放されます。あなたが血を通り抜けたからであり、「私が血を見るとき、私はあなたの上を通り過ぎるでしょう。」そして、キリストがあなたの裁きを受けました、そしてあなたは裁きを通過する必要は決してないでしょう、しかしあなたは死から生へと移された。ですから、神の真のとどまる場所に入るのは、霊的なバプテスマによるのです。

14 それはなんですか? 会衆、罪人が入って来て聞きます。それが彼が食べているところです。イエスが彼の代わりに死んだこと、彼が有罪の罪人であり、死の対象であり、正当に死に値することを彼がどのように学ぶか。しかし、「信仰は聞くことによって来る」と聞くと、立ち上がって自分は体に合わないが、自分の代わりに苦しんだ主イエスの死を信じて受け入れていると証言します。そして、イエスは自分の罪を贖い、みことばを通して信仰によってそれを受け入れているのです。そして、彼はこれから彼の人生を変えて、正しく生きるつもりです。

しかし、その心の中には、木が切り倒されたばかりなので、悪の根源である間違っただけを望んでいます。彼は自分がしたことに対してのみ許されることができません。アダムがしたことではなく、彼がしたことです。彼がした罪。彼は自分がしたことに対して許しを求めることができます。しかし、彼はアダムがしたことについて許しを求めることはできません。それから、イエス・キリストの血が聖化を通して入り、その心をすべての罪から清め、罪のすべての要素を根絶します。

その言葉は聖別され、人々はそれにつまずきました。しかし、それはギリシャ語の複合語であり、「掃除されて奉仕のために取っておかれる」という意味です。祭壇は船を聖別し、清め、そしてそれは奉仕のために取っておかれました。しかし、礼拝のために取っておかれるのはまだ礼拝されていません。しかし、聖霊がこの聖化された器に来ると、それはそれを満たし、主に仕えます。

15 3部屋の家。あなた自身3部屋の家に住んでいます。あなたがたには魂、体、そして霊があります。あなたは3つのコンパートメントになっています。神は三つに宿っています。神は3つで完成されます。教会は3つで完成しています。聖書の数学は失敗しません。崇拝の7人と誘惑の24人、そしてヨベルの40と50。聖書の数学は完璧です。神は3つで完璧です。父、子、聖霊が一人を完璧な神にします。同じ神の3つの役職。

教会は、義化、聖化、そして聖霊のバプテスマによって完成されます。その後、あなたはあなたの贖いの日まで封印されます。そして、かつてイエス・キリストの血によって一掃された彼には、もはや罪の欲求はありません。あなたは死から生へと移されました。

16 最近私たちがそれほど嘲笑していなければ、人間の考えを超えた聖霊と交わりの力によって聖別された本当の教会を見つけるでしょう。しかし、私たちに、彼らがそれをしたと主張するなりすましがいます。多くの場合、彼らは外向きの感情を示すために叫び、異言で話します。しかし、兄弟、イエスは、「彼らの実によってあなたは彼らを知るでしょう」と言われました。とげとアザミは小麦と一緒に育ちますが、あなたはそれらの実によってそれらを知っています。「あなたは彼らを引き上げるのではなく、一緒に成長させなければなりません。そして、収穫の天使たちは彼らを引き離します。」

17 3部屋の家。3つのコンパートメントサービス。一つはあなたの体、あなたがキリストのために何をするかです。もう一つはあなたの霊、あなたがキリストについてどう思うかです。もう一つはあなたの魂、あなたがキリストに対して持っている信仰です。3部屋の家。完全に、絶対に、生ける神への奉仕に捧げられます。信仰による義化。血による聖化。聖霊の満たし、平和に入り、神と共に休む。

非常に多くの背景があるのも不思議ではありません。今日、私たちが教会でこれほど多くの問題を抱えているのも不思議ではありません。彼らが死んだその場所に入るまで、彼らは神と一緒にずっと来ないからです。人は彼自身の知的思考のために死にます。覚えておいてください、小さな種、それは腐るまで生命

に耐えることができません。トウモロコシの粒を、できるだけ黄色く、固く包んで地面に置きます。しかし、そのトウモロコシが死んで自分の体に腐敗するまで、それが別の芽を生み出すことは決してありません。そして、新しい人生がやってくる時、それは最初の人生とはまったく異なります。それは柔らかく、柔軟性があり、生命があります。それは、外側にケースに入れられたその小さな生命の粒から来ています。

18 神の御霊から生まれた男性も女性もそうです。あなたは知的に、これまでにとっても素晴らしいかもしれませんが、しかし、あなたが新たに生まれ、あなたの知性があなたの考えから腐敗し、あなたがキリストだけを握り、彼があなたを彼の霊で満たすまで、それは世の事柄があなたにとって愚かになり、神の愛が偉大で最初になる時ですあなたの人生で。

あります。モーセ...または、アロン、そして預言者など。私は今日、この聖なる場所に来るまで、福音を説教する権利を持っている説教者はいないと信じています。奇跡が起こった場所があります。

19 今日の自然の教会が奇跡を信じられないのも不思議ではありません。彼らは神と休んでいる奇跡の職場に来たことはありません。アロンの杖から芽を出したところがあります。死んでいた何か。聖なる聖なるものが新しい命を取り、花を咲かせ、発芽して葉を持ってきたという砂漠の古い乾いた棒。なぜですか？それは最も神聖な聖地に横たわっていました！

あなたは彼の心の中で死んだ罪人、腐った、肉欲を取り、彼の考えと神の力への批判者と共に彼を聖霊の前に連れて行くことができます、彼に何かが起こるでしょう。確かに。神と共にその孤独な場所に入ります。「彼は住んでいます」とモーセは次の章で言いました、「暗闇の中で」。そこに神が住んでいます。そこに人生があります。腐った腐敗の真っ只中にいます。人生はどこにとどまりますか？腐った後の種の中。それが自然に死ぬとき、それは新しい生命を生み出します。

神はどこにとどまりますか？あなたが自分自身に死に、彼にチャンスを与える準備ができているなら、彼はあなたと一緒にいるでしょう。礼拝。体。知的な霊、思考。そして、あなたの神への信仰。3部屋の家。

20 さて、モーセが作ったように、この家へのアプローチがありました。そして、それがどのようなアプローチであったかに気づきました。彼がその建物に入る前に……あなたは礼拝に入る前に準備をしなければなりません。さて、私たちは聖書の中で、神が人々が神を崇拝するためにこの建物に来る方法を作ったとき、神は「赤い雌牛を連れて行ってください。決してくびきが彼女にかかったことはない」と言われました。未経産牛。そして、彼女は赤くて緋色でなければなりません。赤は贖いについて語っています。血、赤。

それが私たちの罪が赤い理由です。それがキリストの血が赤い理由です。あなたは赤いガラス片を取り、赤いガラス片を見て、あなたがどんな色になるかを見てください。赤から赤までが白く見えます。「私たちの罪は緋色ですが」、神が御子の血を通してそれらを通して見るとき、それらは雪のように白いのです。赤償還。赤から赤までが白く見えます。神はあなたがあなたの救い主であると告白した御子の血を見たとき、あなたの罪はもう見られません。彼らは雪のように白いです。赤から赤まで。

21 そして彼は、再びキリストの類似である「赤い雌牛を連れて行きなさい」と言いました。彼は不信者のために分離の水を作りたかったのです。そして彼は、「この雌牛を、首にくびきがついたことがないところに連れて行ってください」と言いました。これは、何にも縛られていないことを意味します。

今日の問題は、私たちがすべてに手を出そうとすることです。教会と宗派は世界と結びつけようとしています。しかし、神の力は神以外の誰にも結びつけられていません。どの宗派も「私はそれを持っている」と言うことはできません。神はそれを持っています！教会も、宗派も、特定の人も、信条もありませんが、神はそれを持っています！「不信者に腹を立てるのではなく、彼らの中から出てきてください。」神と一緒にいなさい。「私のくびきをあなたに負わせなさい」とイエスは言われました、「そして私が柔和で謙虚な私から学びなさい、そうすればあなたはあなたの魂に休息を見いだすでしょう。」

22 何もせずにヨークアップし、首にヨークを付けることはありませんでした。そして、この未経産牛は大祭司によって殺されることになっていた。そして、主イエスの死を目撃したのは大祭司カイアファスでした。そして、それはイスラエルの全会衆の前で殺されることになっていたのです。そして、イスラエルはイエスを非難し、彼の死を目撃した人でした。世界の不信仰に酔いしれました。

注目してください、それからこの未経産牛は燃やされることになっていたのです。彼女の蹄、彼女の頭、彼女の角、未経産牛の糞。すべてが燃やされることになっていた。そして、燃えている中に、緋色、杉の

木、そしてヒソップが置かれることになっていました。

23 現在、聖書の緋色は羊の羊毛が血で死んだと言われています。緋色。赤は私たちの贖いを意味します。その緋色の羊毛は未經産牛と一緒に投げ込まれることになっていた。そして杉の木は十字架について語っています。杉の木の十字架は白く、赤い筋が入っています。そして白は十字架の正しさを語っています。そして、赤はそれを義にした血について語っています。十字架は呪いでした。「呪われているのは木にぶら下がっている人です。」イエス・キリストの血が十字架に降り注ぐまで、十字架は呪いでした。それから私たちはそれを心に抱きしめます。それは神の義だからです。白を正義にするのは杉の木にある赤でした。杉の木はそれと一緒に燃やされるべきです。

24 次に、ヒソップは緋色、杉の木、ヒソップと一緒に投げ込まれます。ヒソップは一般的な雑草に他なりません。福音は博士によって決して教えられてはならないという意味です。それはへりくだって教えられなければなりません。雑草があなたの前にあるのと同じくらいにです。福音が人々に複雑になることは決してありません。謙虚であることです。

彼らがイスラエルの戸柱のリンテルを越えた子羊の血から得たヒソップでした。ヒソップ、雑草、一般的な雑草。分離の水の福音の謙遜さを作ります。分離の水は生ける神の言葉だからです。それらは一緒に燃やされることになっていた: 未經産牛、緋色、杉の木、そしてヒソップはすべて一緒に燃やされた。そして、灰は... 聖なる場所によって、外庭に保管されることになっていました。

25 神よ、これを心の奥深くに沈めさせてください。神のことばには、不聖な口から説教される権利はありません。イエス・キリストはかつては一つのことであり、今は別のことであると言う人の口から説教されるべきではありません。それは主の奉仕に捧げられた聖化された唇を通して生きている神の力によって説教されなければなりません。

分離の水であるこれらの灰を聖なる場所に保管させてください。主イエスの名を冠し、主を救い主として告白する信者は、世の中で何かをするべきではありません。もしそうなら、彼はそれをすぐに悔い改めるべきです。なぜなら、彼らの分離の水の言葉は聖なる場所に保管され、きれいな手で扱われなければならないからです。この世の世話や物事から最初に聖別されない限り、福音を宣べ伝える権利を持っている人は誰もいません。

26 分離の水。それは何をしましたか？ 不信者、つまりイスラエルで生まれてさまよった人、または見知らぬ人が教会に入ってきたとき、最初に外庭で肉が出され、みことばが宣べ伝えられた場所で起こりました。きれいな心ときれいな手で、この緋色、未經産牛の火、杉の木とヒソップを扱っている男は、この男を取り、分離の水をまき散らしました。

説教者は、清く、純粋で、混じりけのない心を持っているべきです。彼の手は世のものから汚されてはならない。それはみことばを説き、聖なる場所に置かれ、聖なる手で仕えられます。エペソ人への手紙第6章は、私たちはみことばの水に洗われると言っています。分離。「信仰は、みことばを聞くことによって来るのです。」

私たちは何をしていますか？ この建物に入ります。ここにテントが設置されていますが、誰もが入る前に、それはエイリアンであり、神から離れていて、かつては後退したり、世に出たりしたり、イスラエル国外で生まれた人が最初に来て、分離の水をまき散らした；彼を世のものから切り離します。彼の願望と愛と願望が神の言葉のためであること。彼はそれを何よりも大切にしています。

27 それでは、彼らは未經産牛の血で何をしましたか？ 彼らは未經産牛の血を取り、それを充電器で捕まえ、幕屋のドアに行き、そこでドア全体に7本の縞模様を塗りました。そして、この崇拜者、または振りかけられたものが世のものから分離されたものが今来ているとき、彼がドアに入るとき、血を見なければなりません。信条ではありません！ 宗派ではありません！ しかし、死んだ犠牲の血に。

あなたは覚えていなければなりません、そしてこれは7回振りかけられました。これは、血が存在し、神が人と出会う唯一の交わりとなるため、人間が地球上に存在する7000年のすべてを意味しているのです。血の交わり。

28 ここで、その庭から交わりに参加しています。あなたが信者の交わりに入る前に、あなたはイエス・キリストの血によって清められなければなりません。聖書をどれほどよく知っていても、それがどれほどよく説明されていても、主イエスの血を認識し、喫煙、飲酒、ギャンブルなどの世俗的な習慣から清められ、聖別さ

れなければなりません。あなたは不道德な服を着ている女性、あなたがた執事など、そして教会員が飲んで、タバコを吸って、トランプをして、ビリヤードをして遊んでいるのです。それは世の事柄なのです。そして、あなたはそれから分離されなければなりません、そしてそれをするのができるのはたった一つのことです！それはあなたの性質を変えます、そしてイエス・キリストの血はそれをするのができる唯一のものです。正しく。

29 あなたは血を認識しなければなりません。すべての世代のために、罪が犯されたエデンの園でのその日から、神は再び人との交わりの準備をしました。それは血を通してでした。私はあなたの教会がどれほど良いか、あなたがどれだけの宗派を得たか、あなたがどれほどよく準備されているか、あなたがどれだけ叫んだか、あなたが舌で何を話したかは気にしません。あなたを世のものから隔てるのはイエス・キリストの血だけです。

私たちは何をしていますか？ 私たちは献堂された最初の寺院に入ります。それは何でしたか？ まず、みことばを聞いてください。それから来て、血を認識してください。はい。

人々は今日、「聖化、年寄りのやる事」と言います。聖化とは「きれいになる」という意味です。そして、罪から清められたイエス・キリストの血を認識できない人は、生ける神の真の教会との交わりを決してすることができません。あなたはそれをするにはできません。

30 私は生ける神の宗派の教会を意味するものではありません。たくさんあります。4、5種類の宗派で、他の宗派と同じくらい優れています。しかし、血が適用されるまで、完全に非難され、何も作られません！

ああ、貴重なのは(血の)流れです

それは私たちが雪のように白くします。

私が知っている他の泉はありません、

イエスの血に他なりません。

宗派も、教会も、建物も、障壁も、イエスの血以外の何物でもありません。それは私を清めることが出来ると知っている唯一の泉です。そして、神を崇拝するために来るすべての仲間は、あなたがこの交わりに入るかもしれないために死んだ犠牲があり、神の血が流されたことを最初に認識されなければなりません。そしてそれを受け入れます。

31 昨夜私が神の御霊から生まれた人々について言おうとしていたことは、彼らが別の世界から来ているので、彼らとその世界のものを見ないのも不思議ではありません。彼らの精神は、聖さと正義が宿る上から来ています。血まみれの衣服に乗ったイエスの血が毎日神の前に垂れ下がっているところ！天使たちはその前に頭をたれるのです。天国のすべてがそれに頭を下げます。そして、これまで天国に行く地球上のすべてのものは、それに屈するでしょう。私たちは皆、血を認識しなければならないのです。

32 私たちがそれらの7本の血の縞の下に来ると、崇拝者たちは今、交わりのためにやって来ます。ああ、何人かの人々は外に出てみことばを聞き、神学校に行き、教会の教えをすべて学んだと思い、説教する権利を得たと思います。しかし、彼らはイエス・キリストの血を認め、彼らから彼らを清めるまで、説教する権利を持っていません。

33 説教者たちは通りを下り、首輪を回して、タバコを口に入れました。他の人々はここで水浴びをするビーチや他のすべてに出て、彼らの会衆と一緒に横たわり、教会でブンコのゲームやパーティーを開き、それを説教者と呼んでいます。いいえ！それは人工の説教者です！神と呼ばれる説教者は血を通してやって来ます。

あなたの宗派が国と同じくらい古いかもしれないことを気にしないでください。しかし、血は神が最初に認識したものでした。それは魂の浄化のための彼の唯一の準備でした。そして、それは神が認識する唯一のものであり、神が交わりをする唯一のものは、血の下にいる彼らです。「私が血を見るとき、私は通り過ぎるでしょう、私はあなたの上を通り過ぎるでしょう。」いつも血を通して！人はそれを認識しなければなりません。

34 彼は何をしているのですか？ 今、これらの3つの部屋に入ってきます。彼は礼拝にやって来ます。まず、彼がそこに入ると、そこには3人います。ここでは、それに到達するための3つの段階があります。一つ

目は、みことばを洗うことによる分離された水なのです。第二に、彼が通過している血を認識すること。それから彼が血の下に入るとき、彼はすべての聖人の交わりに入ります。彼は死んだその人の霊によってその体にバプテスマを授けられました、それはドアの上に彼らの血痕を塗りつけました。それから彼は聖別され、聖霊で満たされ、信者の体にバプテスマを受けます。それは流された血の下で、神が会う場所です。

35 それは神が最初の幕屋で出会った場所です。それは神が第二の幕屋で会う場所です。それが今朝この幕屋がここに建てられたものです。それはなんですか？ 会衆、裁判所があります。ここが聖なる場所、祭壇です。そして、ここに説教者が立っており、みことばが人々に仕えられる最も聖なる聖なる場所です。

至聖所に入るには、そこにいなければ説教する権利はありません。さて、彼がこの場所に入るとき、彼が来てみことばを認識するとき、みことばの水に洗われます。次に、彼は血を認識し、聖別されました。それから彼は信者の交わりと神との交わりに連れてこられました。それからこの幕屋で...ああ、私は気分が良く、本当に敬虔な思いの内にいるのです。

36 この幕屋には大祭司アロンがいました。ああ、この交わりの中で、交わりに入った後、彼は油を注がれました。油そそがれた大祭司。ダビデは、「私たちの兄弟たちが団結して一緒に住むことはどれほど甘いことか」と言いました。それは、彼らがアロンの頭に注ぎ、彼のスカート裾まで流れる貴重な油そそがれた油に例えられます。

この油そそがれた油は聖霊を表しています。アロンは大祭司であり、キリストのタイプでした。そして、油そそがれた油がシャロンのバラの香水と谷のユリを含んでいたことに注目してください。シャロンの薔薇、その美しさに立つ美しい大きな赤い花、キリストを代表するもの。この花から香水を持ち出すことはできません。それは、その花が砕かれ、つぶされ、香水から搾り出されるまでです。甘い香りがすることを主に味わうこと。

37 そして、私たちの主が生きた素晴らしい美しい人生は、神の手に尽力しました。しかし、彼が押しつぶされてつぶされ、唾を吐き、カルバリーで彼から命そのものを搾り出すまで、それは決して香水にはなり得ませんでした。それが私たちの油注ぎになりました。

彼は谷のユリでした。ユリから何が得られますか？ アヘン。アヘンは何をしますか？ それは痛みを和らげます。それはあなたを夢の土地で眠らせます。聖霊は何をしますか？ 聖霊のアヘンはあらゆる痛みを和らげます。すべての涙を取り除き、すべての心痛を癒すのです。谷のユリ。

38 では、大祭司は何で油を注がれているのでしょうか？ 救いと癒しのために。それはなんですか？ 暗闇の中でこれまでにない光を放つ明るく朝の星！ そして、小さな光がそれらの暗い恐怖と犠牲の間に入ったとき、アブラハムは彼に誓いを確認させました。谷のユリ。明けの明星。シャロンの薔薇。私の魂にとって最も美しい一人。

アロンの代わりに大祭司として代役を務める牧師は、交わりで油を注がれなければなりません。彼は神の家に宗派の壁を引くことはできません。この教会が長老派に属しているとか、この場所がメソジスト派、バプテスト派、ペンテコステ派、またはそれが何であろうと属しているとは言えません。それは彼の罪から切り離され、御霊に満たされたすべての人のための開かれた家でなければなりません！ 主の油の交わりの喜びを持つことができます。ああ、なんて礼拝する場所でしょう。

39 すべての宗派、御霊から生まれたすべての兄弟に至るまで、自由に家に入ってきます。油そそがれて立っているアロン。イエスは今朝、油そそがれた者に立って、あなたの神の教会、あなたの長老派、あなたのメソジスト、あなたのバプテストとの交わりをします。それが分離の水によって来て、血を認識して、聖別されて、体にバプテスマを受けた人は誰でも。私はあなたがどんなブランドを持っているかは気にしません。あなたは神の息子と娘であり、あなたが通り抜けたので、この交わりの権利があります。宗派の壁はあなたを止めますが、聖霊はあなたを神の交わりに連れて行きます。

40 私たちは何をしましたか？ それが最初の幕屋の順番です。それがこの幕屋の秩序でないなら、それは滅びて失敗するでしょう。あなたはそれを無駄に構築しました。この美しい構造を構築するためにあなたの生計を犠牲にしたあなた方は...

このパターンを知りたいです。ジェファーソンビルに建設することを決めています。私はこれが好きです。

私はあなたの牧師を愛しています、私はあなたを愛しています。しかし、兄弟よ、主の家の秩序がありません。それは献身的な寺院です。

それは影に隠れていました。モーセはそれを見ました。それからある日、ダビデは預言者と一緒に座っていました、そして彼は預言者ネイサンに言いました、「私自身が杉の家に住んでいて、私の神の契約の箱舟が彼らの下にテントを張っているのは正しいですか？まだ先？」

そして、預言者であるナタンは、ダビデが神に正しかったことを知っていました。彼は言った、「ダビデ、あなたの心にあるすべてのことをしてください。神はあなたと共におられるからです。」

41 そしてダビデは彼に家を建てることを望みました。しかし、その夜、神は預言者の動機、王の動機と彼らの目的を見ました。彼は言いました、「わたしの僕ダビデに言いに行きなさい。彼は誰でしたか？私は彼を数匹の羊を追いかけて羊小屋から連れ出しました。」彼はあなた方を何から連れて行ったのですか？「そして私は彼に名前を付けました、素晴らしい名前です。」

ある日、主が私にそれを示されたとき、私は「神よ、私は何になれますか？」と思いました。そこにいたかわいそうな小さな説教者は、ジェファーソンビルしか知りませんでした。そしてある日、私の洞窟のそばで、主はそれを私に向けられました、そして私が初めてそれを読んだとき。「私はあなたにオーラルロバーツやビリーグラハム、またはそれらのいくつかのような素晴らしい名前を付けます。どこから来たの？あなたは何でしたか？」

42 「しかし、私はあなたの息子にそれを建てさせるつもりなので、あなたに寺院を建てさせることはできません。」ああ、それはタイプと影にありました。ソロモンは彼に神殿を建てました。しかし、ダビデの真の息子は、処女の誕生で生まれた本当の神殿を建てたイエス・キリストです！そして彼の体には永遠の神の神殿があります。

しかし、それはタイプし、献身的に、ソロモンは寺院を建てました。覚えておいてください、それはあらゆる種類の石から切り出されたものです。それはこのように、そしてそのようにカットされました。そして、その構造の40年間、のこぎりの音やハンマーの音は聞こえませんでした。それはとても完璧に切り取られました。

43 さて、一つの石は他の石とは異なります。そして、あなたは今朝ここにいる宗派の人々、チャーチオブゴッド、そしてあなたの2つか3つの異なる宗派です。そして、すべてのペンテコステ派、ワンネス、ツーネス、スリーネス、そしてあなたが何であれ。あなたは神が目的のためにそれを行っていることに気づいていますか？

石は世界のさまざまな場所からさまざまに切り出されました。しかし、彼らが集まったとき、のこぎりの音やハンマーの音はありませんでした。いつの日か、チーフアーキテクトが来て、主イエス・キリストの体が来るでしょう。すべてのあなたのワンネス、ツーネス、スリーネス、神の教会、ペンテコステ派、集会は、つぶやくことなく一緒になります。関節ごとにフィットします。

ああ、油そそがれ、大祭司は油そそがれています。神の御霊から生まれた人なら誰でも、手を差し伸べてあなたを揺さぶるために、油そそがれたこの建物の中に彼を常に立たせてください。彼がどんな教会に属していても、彼はあなたの兄弟であり、それはあなたの姉妹です。あなたが宗派の壁を引くとき、神はこの幕屋を去ります！主イエスのすべての体を認識できないとき。彼は私たち全員が救われるために死んだからです。そして、神は目的のためにこれを行っています。

44 杉はレバノンで切り取られ、ヨツパに浮かされたことを覚えておいてください。牛車でヨツパからエルサレムに運ばれました。金で覆われたレバノンの背の高い杉。寺院のどこにものこぎりの音はありませんでした。

ここに彼らがしたことの一つがあります、そしてそれは教会が今日していることの一つです。最初の幕屋の、静止した、場所から場所へ行くためのテントからの建設において、それはこれでした：彼らがここまで行ったとき、彼らは建物のほかに、変な見た目の石を見つけました。それは奇妙な石でした。それは残りの石のように見えませんでした。そして彼らはそれを拒否しました！そしてそれを雑草の山に投げ入れました！彼らは「その石はこの建物には収まらない」と言いました。そして、彼らはそれを雑草の山に追い出しました。しかし、彼らはある場所に近づき続けると、建物に穴が開いた後、ある場所に駆け込み続けました！そして、彼らはそれに合うものを何も持っていませんでした！

45 それはあなたの教会が今日得られるところです。あなたは宗派、建て、漆喰、そして建物を手に入れましたが、どこかに穴があることに気づきました！彼らは何を見つけましたか？ 拒絶された石。なぜなら、イエスは主要な礎石だからです。確かに。

あなたは宗派を作りました、「私たちはそれを持っています、あなたの残りはそれには入っていません。」あなたは要の礎石である神の愛を除外しているのです。私はあなたがどれほど多くの奇跡を行うことができるか、あなたが何人の預言者を持っているか、あなたがいくつの恵みの業をするかは気にしません。そして彼らはその石を拒絶しました。

46 洞窟の中のエリヤのように。彼は最初に大きな雷と轟音が聞こえた。それから彼はたくさんの稲妻を聞いた。それから彼は急いで風が吹いていました。しかし、神はそのすべてに含まれていませんでした。

それが今日私たちがやったことだと思います。火と血と煙と突風がありました。強烈な強風に耳を傾けてきたので、まだ小さな声を聞くのを拒んでいないのではないかと思います。

この幕屋ではそうではないようにしましょう。それがじっと立っていて、神の言うことを聞きなさい。「主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは驚の翼を持って登る。彼らは走り、疲れることはないのです。」それは慌ただしいです。「彼らは歩いても、気を失うことはありません。」主よ、教えてください、主よ、待つ方法を教えてください。

47 確かに、彼らはそれを持っていました。拒絶された石は、礎石の首長、主要な礎石になります。それが座っていた場所です。そして、彼らが正しく行って、この拒絶された石を手に入れてそれを押し込んだとき、それは完璧にフィットしました！その後、建物は一緒に組み立てられました。

その後、建物が一緒に組み立てられ、すべてが完成したとき、ソロモンは献身の日を呼びました。その幕屋はまさにこのように建てられました。会衆、法廷、祭壇、そして最も神聖な聖人たち。しかし、彼らが到達しなければならなかった原則を見てください。彼らが何を支持しなければならなかったかを見てください。彼らがこの共通の交わりの場所をどのように持たなければならなかったかを見てください。

48 この幕屋を常にそれらの原則に従わせてください。当時は類似でしたが、今ではアンチタイプです。その時、死んだ獣の祭壇が憐れみの座をまき散らしました、しかし今、イエス・キリストの血が憐れみの座をまき散らしています。そして、私たちが入ってくる時、私たちは神の力の血と癒しを認識しなければなりません。私たちは完全な福音を認識しなければなりません。私たちは、私たちと同じ要素を通してもたらされる交わりを望むすべての兄弟または姉妹との交わりを持たなければなりません。彼の宗派を邪魔させないでください。この教会は主の来臨の時、まで立つでしょう。私はそれがすぐに手元にあると信じているからです。

49 しかし、箱舟が持ち込まれ、分離の水が外庭に置かれた後、血は赤い雌牛の殺害からドアの上に縞模様になりました。すべてが整ったとき、あなたの牧師が今朝あなたに電話したように、ソロモンは人々を一緒に呼びました。ああ、それは献身と交わりのリアルタイムでした。

最後に、これを言いたいと思います。彼らは一緒に彼らを呼んだ。そして、神がついに彼らに会う場所を持っているのを見るために来た人々がいたとき。彼の福音の準備が明らかにされました。アプローチの仕方が明確になりました。すべてが正しく行われました。

ほら、彼らはさまざまな楽器奏者の息子たちを呼び、祭壇の東側に下り、白い服を着て、喜びをもって歌を歌いました。人々はそれが一つの声のように聞こえるまで神を賛美しました。それがペンテコストでなければ、私は一生それを見たことはありません！それがその力とその神聖さの中にあるとき... [テープ上の空白のスポット。]

50 神殿は奉納する準備ができていました。今朝、献身する準備はできていますか？ イスラエルは神殿の献身の準備ができていただけでなく、彼らが入ってきた場所で再び神に献身していたことを覚えておいてください。

今日のペンテコステ派教会、そしてこのこの牧師は、私の心から、神の人であると信じています。彼は神が私たちに定められた原則を支持していると私は信じています。ですから、教会の献身は、「主よ、私たちはあなたにこの建物を与えます」と言って来ることだけを意味するのではないことがわかります。しかし、それは「主よ、私たちはあなたに犠牲を捧げます」という意味です。神が毎イースターの朝に望んでいるの

は祭壇のユリではありません。それは祭壇の罪人です。それはクラスや建物の美しさではありません。それは素晴らしいことです。ソロモンの神殿も同じでした。しかし、それは神の記事の下に来て、神への奉仕のために自己犠牲を払っています。

51 そして、イスラエルがついに彼ら全員が住むことができる一つの場所を作り、その場所に来て、血の交わりの下で神に会うと、彼らは喜びをもって歌い始めます。彼らはハーブを演奏し始めます。彼らは、それが一つの声が歌うように聞こえるまで、そのような一つの一致で神を賛美しました。

それからソロモンは祈り、主に献身するために立ちました。そして彼がそれをしたとき、箱舟はすでにケルビムの翼の下に運ばれ、聖なる場所に戻ったことを覚えておいてください。しかし、人々が献身したとき、教会ではなく、建物ではありませんでした。しかし、人々が一つの一致を得て、一つの一致で祈り、一つの一致で歌い、すべてが一つの一致であったとき、火の柱の形をした聖霊が建物に移動し、その場所に落ち着きました。そして、司祭たちがそれ以上奉仕することができなくなるまで、その建物はとても栄光でした。

52 神は再びそれを許されました。再びこの小さな幕屋に来てみましょう。私たちは血の中を歩きます...あるいは、主イエスの血の下で、私たちの罪を告白し、彼の霊に満たされ、ここに来ます。そして今朝の皆さんは、イスラエルが彼らのものであったのと同じように、この小さな幕屋を喜んで幸せにすべきです。

彼らが来たのと同じ秩序の下に来なさい、そうすれば幸せがあなたの心に来るでしょう。御霊から生まれた人を決して非難しないことを心に留めてください。あなたが彼のすべての僕たち、彼のすべての人々と交わりを持つこと。これが宗派間の機関として立つことができますように。旅が来るかもしれないので、これがその場所に立つことができますように。これが道路脇にある場所になりますように。それが巡礼者、旅人がドアに入るときに休息を見つけることができる場所でありますように。その牧師が主の到来を見るために生きていきますように。会衆があなたがするすべてのことにおいて成長し繁栄しますように。神の祝福がその上にありますように。そして、彼の恵みによって私を牧師にした彼は、約束がある限り、この小さな教会にこの祝福を宣言します。それが神の命令の下にとどまるならば、それはとどまるでしょう。しかし、それが神の秩序から外れると、何かが起こる可能性があります。

53 血があなたの心臓の各扉のリンテルの上にあることを確認してください。その扉のリンテルの上に、宗派の壁がなく、違いはありません。私たちは皆、キリスト・イエスの中にいるのです。それを「誰でも来る人のために」そして交わりとしましょう。この聖なる聖域から完全な福音を説教することを忘れないでください。このこの場所に、復活したイエスの奇跡としるしと不思議が常にあるようになりますように。

油を塗った大祭司がアヘンの油ですべての壊れた心を落ち着かせますように。シャロンの薔薇、御霊の優しさが油を注ぐ油でとても豊かになりますように、国中の人々が来て「本当に、神はあなたと共におられます」と言うまで、ここで説教され、ここで示されますように。

54 私たちの兄弟の説教に署名と不思議が伴うように。そして、もし彼がどこかに行くか、または引き継ぐならば、彼に従う人は、サム・ジョーンズと彼ら以来何年もの間、この建物が倒れていたの、この建物を足を踏み入れてくださいますように。この聖霊の福音がここで必ず説教されますように。それがいかなる宗派によっても妥協したり境界線を引いたりしないように。それがいつでも誰にでも開かれているように、彼が来て主の泉から飲ませるようにしてください。

55 私たちがソロモンのように祈っている間、献身的な祈りが、会衆が彼らの手で立ち、あなた自身の方法で祈り、この幕屋と礼拝の場を神に感謝しますように。私たちの神、主がついに彼の名を血と御霊の交わりの下に置くことができる場所を見つけたこと。今、すべての人にあなたの頭を上げさせてください、そしてあなた自身の方法で、私たちはこの神殿で神の栄光に専念しましょう。

56 全能の神様、私たちはあなたの前に来て、人の子らの手のわざ、この幕屋をあなたにもたらしめます。その涙と犠牲と労働がその材料を買いました。慎重な手がそれを設計し、場所にしました。そして彼らの心には、ダビデの心にあったのと同じ重荷がありました。「私たちの多くが良い家に住んでいるときに、この古い老朽化した小屋で礼拝するのは正しくありません。」

主なる神よ、そうさせてください。そうすれば、同じ聖霊と同じ神の記事が今、この幕屋の反タイプとして説教されるでしょう。今日、聖霊が動いて戸口から入り、皆に落ち着きますように。生ける神の力がこの幕屋にありますように。それが常にイエス・キリストの御名の栄光に耐えますように。

57 主なる神様、私たちはそれをあなたに託します。手の業、働き、労苦、苦しさ。そして主よ、それが無駄

ではないかもしれませんが、人々が幕屋の献身の中であなたへのその献身的なメッセージを今朝実現するかもしれません。

主よ、あなたの霊がこの場所に来るようになりますように。キリストの外にいるすべての男性または女性が、そのドアを通り抜けるとき、それが血の下に来ていることを認識しますように。男性と女性が街のいたるところから流れ出て、ここから福音を聞くまで、ここにキリストの祝福、御霊の甘さのような感覚がありますように。この会衆が、地の塩と呼ばれるまで、聖霊のバプテスマで味付けされ、塩漬けにされますように。主よ、それを叶えてください。今朝私たちの祈りを聞いてください。

58 私たちはあなたにこの幕屋を与えるだけでなく、この幕屋とそれが表す大義のために奉仕しているあなたに自分自身を捧げます。神よ、今朝私たちを受け入れてください。私たちはあなたの子供です。私たちは聖霊が存在すると信じているので、今朝ここに立って、私たちの足元に立ち、手を上げ、目を上に向けています。主よ、私たちの言うことを聞き、私たちの祈りを受けてください。そして、私たちがあなたにそれを提示するとき、あなたの善良さの記念、私たちの手のわざを受け取ります。神の力が私たちの犠牲を取り、それと共に私たちを連れて行きますように。そして幕屋と会衆の両方を神の国と御子の働きに捧げます。なぜなら、私たちはあなたにそれを与えるときに、イエス・キリストの名によってそれを尋ねるからです。アーメン。どうぞお掛け下さい。

59 この幕屋は今や全能の神のものです。あなたは全能の神に属しています。常に自分を清潔に保ち、教会を清潔に保ってください。それを直立させておいてください。そうすれば、旅をする人は誰でもあなたと一緒に来て交わりたいと思うでしょう。あなたが誰かに手を差し伸べて彼らに助けを提供できるまで、そのような甘い霊を持ってください。彼らが溝のどこまで下がっていても、それが神の恵みの神殿に立っているのです。それがあなたのものなのです....



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7